

1 概況

西三河地区では秋芽網の撤去がほとんど完了し、20日から冷蔵網の出庫が行われています。知多西岸地区北中部（一部を除く）でも秋芽網の撤去が進み、22日頃から冷蔵網の出庫が始まる予定です。その他の地区では秋芽網の2～3回目の摘採を行っています。知多半島沿岸域の栄養塩は先週と比べて横ばい～増加となっていますが、知多東岸地区ではやや少ない状況です。植物プランクトンについては、少ない状態が続いています。潮位については、低めの変動が継続しており、支柱で生産する場合は特に留意が必要です。水試ブイ観測の平均水温及び漁業生産研究所の観測水温は低下したものの、平年よりは高い値で推移しています。寒気の影響で水温がさらに低下すると予想されますが、しばらくは食害対策を徹底してください。

2 気象・海況

<水温> 12月20日			<水温> 12月21日			<潮位偏差> 12月20日		
2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	12.4 °C	漁生研 (-3.0m)	10時水温	13.4 °C	名古屋港	5日平均※	-10 cm
	平年差	+1.5 °C		平年差	+0.3 °C		偏差	-6 cm

※12月16日～20日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北中部:多い～やや多い、南部:やや多い～やや少ない	なし	植物プランクトンはほとんどいない
知多東岸地区	やや少ない	なし	植物プランクトンはほとんどいない
西三河地区	荒天により調査中止	なし	—
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: μg/L) 多い:121～、やや多い:81～120、やや少ない:41～80、少ない:～40

※植物プランクトン基準(単位:細胞/mL) 多い:10,000～、やや多い:5,000～10,000、少ない:1,000～5,000、散見:100～1,000、ほとんどいない:～100

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、平年より低い日が多いでしょう。特に金曜日と土曜日はかなり冷え込む見込みです。
-------	--

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病・障害	冷蔵網の張り込み等
知多西岸地区	2～4回	200～800	概ね良好 一部にC系統	カモ、魚 減少傾向	目立った病障害 はなし	北中部:順次秋芽網撤去し、 22日から冷蔵網出庫予定 南部:適宜張り替え
知多東岸地区	2～3回	500～600	葉色が回復傾向	カモ、魚 減少傾向	目立った病障害 はなし	適宜張り替え
西三河地区	冷蔵伸び待ち	-	-	カモ、魚 減少傾向	なし	秋芽網の撤去は概ね完了 冷蔵出庫は20日から開始
東三河地区	2回	500～700	概ね良好 一部でカサ付き	魚	なし	張り替えなし

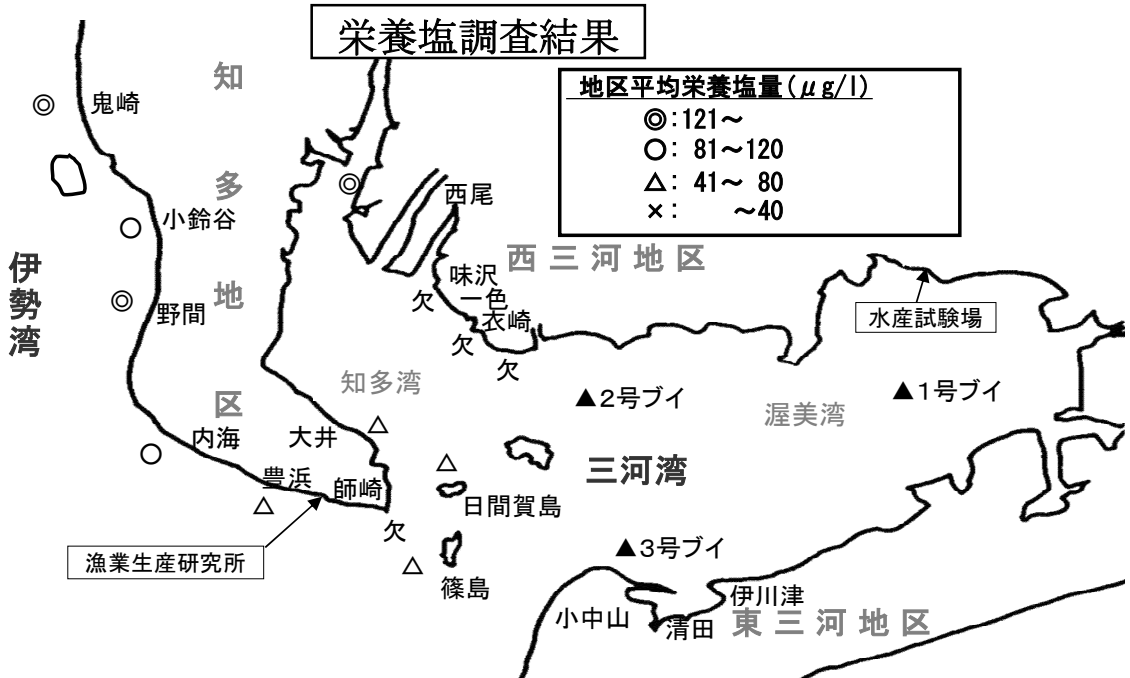
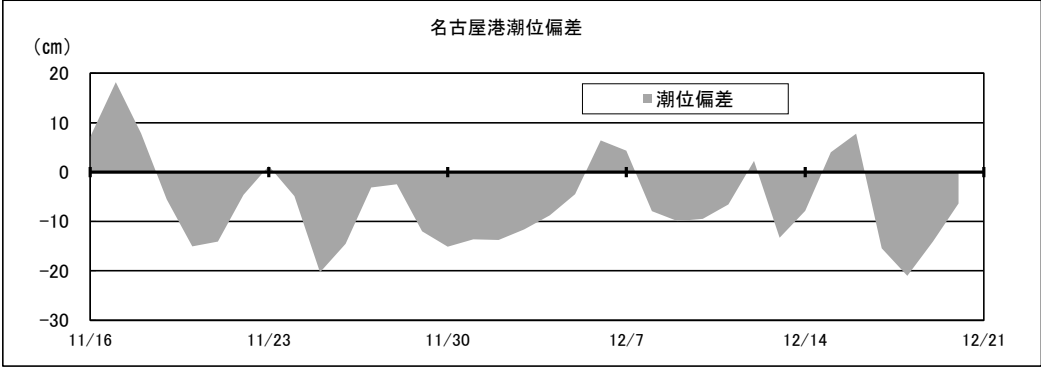
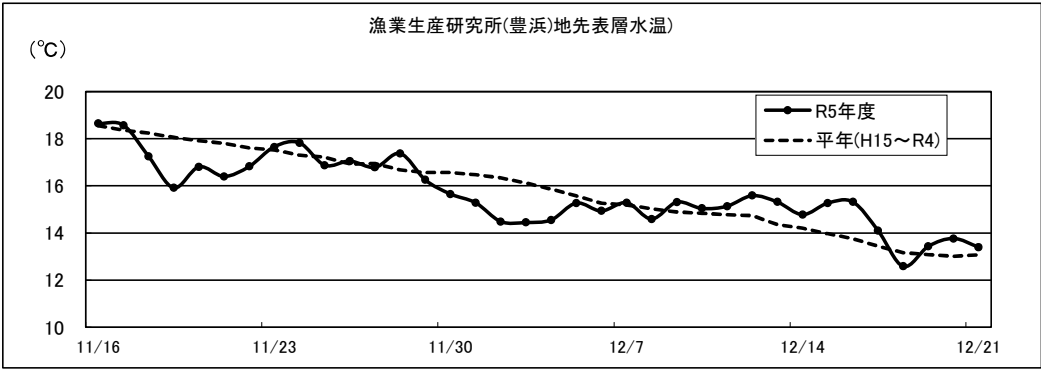
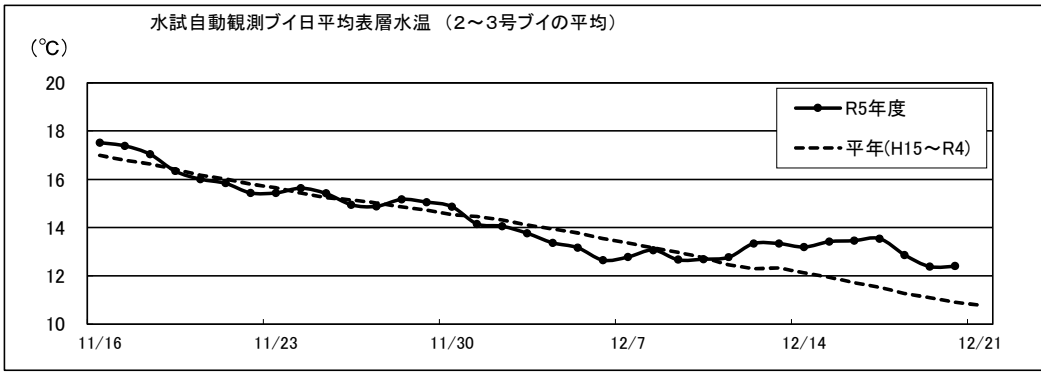
4 今後の管理

- ① スミノリ症、あかぐされ病等の病害予防のため、冷蔵網は日中に干出が充分かかる高さに張り込むこと。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- ③ 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することができます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。**アドレス**: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は12月28日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査日: 知多: 12月21日(木)、西三河: 荒天により中止、東三河: 調査終了
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会